

かがみの中に
あったのは、
「願いの叶う城」
でした。

学校に行けなくなってしまった主人公のころ。
中学生になって1か月が過ぎた五月のある日、
突然光り出した自分の部屋の鏡の中へ入ると、
目の前にあったのは立派な城だった——。
その城で出会ったのは6人の中学生たちと、
「オオカミさま」という狼の面を被った少女。オオカミさま
によると、こころたち7人は城で「願いの部屋」
に入る鍵探し、を三月までするらしい。
なぜこの7人が選ばれたのか？オオカミさま
はいったい何者か？そもそも本当に願いは
叶うのか…？辻村深月先生による、圧巻の
ミステリーファンタジー！

『かがみの孤城』 辻村深月 / 著
ポプラ社 / 刊